

手話技能検定5・4級対策講座



定員(最少開講人数)

20名(7名)

受講料

本学学生のみ
¥34,000

対象学年

全学年

時間数

9コマ

サービス業・医療・福祉で必要

病院・介護施設・お店・電車・ホテル・レストラン・空港等、様々な場所にお客様、患者様、利用者様として聴覚障害者がいらっしゃいます。そこで多くのスタッフは筆談のみで時間をかけて対応しています。筆談以外にもコミュニケーション方法があります。その一つが手話です。少しでも手話ができる方がいらっしゃることで、「リラックスできる」「うれしい」と言われます。

手話は、名前や地名、商品名などの固有名詞を表す指文字と山、川、見る、美しいなどの単語で表現します。例えば「私の名前は佐藤と申します」という場合、私、名前、申す(言う)という単語と「さ」「と」「う」の指文字を使い表現します。

手話で全てを表現できるようになるためには3000以上の単語を覚えなければなりません、自己紹介や簡単な会話ができるだけでも大切と言われます。

そのレベルが手話技能検定5・4級となります。5級は指文字、語250及び例文35、4級は更に単語が250と例文65が追加されます。手話の単語は、英単語を覚えるのとは違って、簡単に覚えることができます。

様々な分野で活用!

医療
福祉教育
児童レジャー
産業

公務員

運輸業・小売業など

NEW
講座

コースコード	24051
申込締切日	11/21(木)
開講期間	12/5(木)~2025/3/17(月)
担当講師	資格の大原

検定名	手話技能検定試験
試験日	9月下旬・3月下旬の日曜日
受験料	¥5,000(5級)(別途必要) ¥5,500(4級)(別途必要) ※料金は2024年実績 ※5級のみ受験・4級のみ受験・5級4級同時受験可
試験形式	問題数50問、全て4肢択一、合格基準8割
申込方法	個人申込
受験形態	在宅受験
団体	NPO法人手話技能検定協会

※検定試験については講座初回で説明があります。
初回は必ず出席してください。

回	日程	時限	回	日程	時限
1	12/5(木)	4	6	3/7(金)	2
2	2/10(月)	2	7	3/10(月)	2
3	2/17(月)	2	8	3/13(木)	2
4	2/25(火)	2	9	3/17(月)	2
5	3/4(火)	2	予備日	3/19(水)	

内容
・試験案内 ・指文字 ・数字
・5級対策(名詞・動詞・形容詞・質問・例文)
・4級対策(道府県・主要都市・名詞・動詞・形容詞・例文)
・5級模擬試験 2回
・4級模擬試験 2回

講師からのコメント

資格の大原 大溝明広先生

聴覚障害者のコミュニケーションの中の一つに手話があります。ただ、多くの方は全ての聴覚障害者が手話ができると思込んでいます。聴覚障害者の中には手話ができる方とできない方といらっしゃいます。実際手話ができる方が少ないです。それで手話は必要ありませんということではありません。手話ができる方にとって、少しでも手話ができる方がいらっしゃる喜びとなります。こちらの講座では検定試験の合格と自己紹介やよく使う会話ができることを目指します。是非、手話を覚えコミュニケーションができるようになりますように。